

愛媛県立図書館利用案内

本を借りるとき

1. 「利用カード」を作りましょう。
 - ・愛媛県在住・在学の方は、だれでもカードを作れます。
 - ・本人の住所確認ができるもの（生徒手帳や保険証など）が必要です。
2. 本は、5冊まで3週間借りられます。
 - ・カウンターに、借りたい本とカードを出してください。
 - 本は大切に扱い、友達に貸したり失くしたりしないようにしましょう。

本を返すとき

1. 返す本をカウンターに出してください。（カードはいりません。）
 - ・延長は一度だけできます。（カウンターまたは電話でもOK）
2. 図書館が閉まっているときは、玄関外の返却ポストに入れてください。
 - 本が汚れていたり、大事なものをはさんだりしていないか確認してください。

本を探すとき

1. 図書館の検索用コンピュータで探すことができます。
 - （書名や著者名で検索できます。）
2. インターネットや携帯サイトから探すこともできます。
 - 分からないときには、カウンターでたずねてください。

本を予約するとき

1. 予約カードに必要事項を記入して、カウンターに出しましょう。
2. パスワードを登録すると、インターネットや携帯サイトから予約することもできます。
 - パスワードの登録は、カウンターで申請してください。

愛媛県立図書館

〒790-0007 愛媛県松山市堀之内

TEL:089-941-1441 FAX:089-941-1454

開館時間 (火～金)午前9時40分～午後7時
(土日・祝日)午前9時40分～午後6時
(子ども読書室は午後5時まで)

休館日 月曜、館内整理日(月末)、年末年始

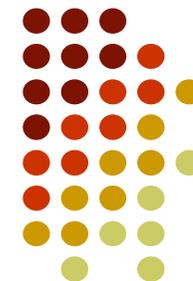
<http://www.ehimetosyokan.jp>

(携帯サイト <http://www.ehimetosyokan.jp/contents/i>)

愛媛県立図書館 Y A コーナー

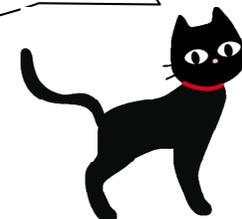
Y A つうしん

Vol.10 2010.7



暑い夏は涼しい図書館で
本と向き合ってみませんか？

3階Y A コーナーにどうぞ。



7・8月の展示 「夏は平和を考える」



おすすめの本を紹介します。

「平和をつかった世界の20人」

ケン・ベラー、ヘザー・チェイス/著

作間和子ほか/訳 岩波書店(2009)

ガンディー、キング牧師、ダライ・ラマ、マザーテレサなど、世界各地で独自の方法により平和を築いた20人を紹介しています。

非暴力の思想、多様性のある考え方、地球環境を守る...さまざまな平和を願った人たちが残した言葉や強い生き方に考えさせられます。

「エリカ 奇跡のいのち」

ルース・バンダー・ジー/文

柳田邦男/訳 講談社(2004)

第2次世界大戦中のドイツ。強制収容所に送り込まれるために乗せられた汽車から赤ちゃんを投げた母親。そして、その赤ちゃんを引き取って、育ててくれた家族。

戦争中に600万人ものユダヤ人が殺されました。でも、エリカの奇跡のいのちの物語は今も輝いています。

「夏は平和を考える」

戦後65年のこの夏、平和について考えてみませんか？

知っておきたい、日本が戦争を行っていたという事実。

世界のどこかで、今も戦争や紛争に巻き込まれている人たちがいるという現実。

そして、戦争をなくして平和な世界にしたいと働いている人たちの願い。

若い世代のみなさんに読んで欲しい本を選んでみました。

「木槿の咲く庭 スンヒとテヨルの物語」

リンダ・スー・パーク/著 柳田由紀子/訳

新潮社(2006)

戦争中、日本統治下の朝鮮では、外では日本語を使い、食事も粗末、日本名を名乗らなくてはならないという窮屈な生活を強いられていました。

そんな「創氏改名」の時代に、あふれる知恵と勇気を生かして元気に生きていた10歳の妹スンヒと13歳の兄テヨルの感動の物語。

「14歳になったら考える 地球を救う仕事 平和な世界をつくりたい」

くさばよしみ/編著 汐文社(2008)

地球を救うために私たちに何ができる？

国連やNGO、JICAで平和な世界をつくるための仕事に取り組む人の姿を紹介しています。

武装解除や軍縮会議、選挙支援など、世界中でこんな仕事ができるのかということに驚きますが、それだけ国際協力が必要とされている時代なのです。

ご質問やご意見は、メールでも受け付けます。

アドレスは、ya@ehimetrosyokan.jp

(件名に「YAメールレファレンス」と入れてください。)

お名前、連絡先メールアドレスも忘れずに入力してください。